

設定した言語活動を通して育てたい力

思考力、表現力の育成

○ 「わたしの町」について、There is 構文を用いて、まとまりのある英文で表現することができる。

- ◇ 学年 第2学年
- ◇ 単元名 Multi Plus 3 わたしの町
- ◇ 本時の目標 「わたしの町」について、There is (are) ~.の表現を用いて、5文以上からなる内容的にまとまりのある文章を書くことができる。
- ◇ 単元の展開 (2時間目/全3時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 本時の目標を確認する。</p> <p>○ 本時の目標を確認する。</p> <p>「わたしの町」について、There is (are) ~.の表現を用いて、5文以上からなる内容的にまとまりのある文章を書くことができる。</p> <p>○ 目標達成のためのチェックポイントを確認する。</p> <p>2 既習事項を振り返る。</p> <p>○ 「わたしの町」についてのまとまりのある文章構成を確認する。</p> <p>○ 3分間視写をする。 ・視写プリントにモデル文を正しく書き写す。 ・自分が書いた英文を音読する。</p> <p>3 まとまりのある文章を書く。</p> <p>○ 家庭学習で書いた自分の英文が、まとまりのある文章構成になっているかを確認する。</p>	<p>◇自己評価カードへ、記入させる。</p> <p>◇本時で書いた文章は、ALTやクラスに発表するものであることを伝え、見通しをもたせる。</p> <p>◇モデル文を掲示し、本時の目標達成のための、チェックポイント3点を示し、確認させる。</p> <p>1 There is (are) ~.の表現を使っている。 2 5文以上からなる文章を書いている。 3 まとまりのある文章構成になっている。</p> <p>◇前時に示した【文章構成】を黒板に示し確認する。 ①町の名前②地理的な情報③町の特徴(上位概念)④町の特徴(下位概念)⑤自分との関わり</p> <p>◇「わたしの町」のモデル文を視写させる。</p> <p>◇文と文のつながりを意識して、時間内により多くの英文を正確に写すように指示する。</p> <p>◇自分が視写した英文について、正しく書くことができているかをチェックさせた後、音読させる。</p>	<p>視写により、モデル文を複数回書かせて、書きたい文章をイメージ化させましょう。</p> <p>★まとまりのある文章を書かせる場合、モデル文とその文章構成を示すことは大切です。これらを示した後、すぐに自分の文章を書かせるのではなく、モデル文を複数回視写させ文章のイメージをもたせておくことにより、文章を書くことが容易になります。</p>
<p>○ 英文をグループ内で読み合い、記号とコメントを書き込む。</p> <p>①I live in ~. ②It's in the west of Hiroshima. ③It's famous for its sports. ④There is a Horse Riding Club in my town. ⑤I like animals and sports very much.</p> <p>○ ピア・フィードバックをもとに英文を書き直す。 【書き直しの視点】 A 具体例を付加する。 For example, archery and golf. B 結びの表現を付加する。 Please come and see us! (勧誘) For that reason, I love my town. (まとめ)</p>	<p>◇書き込みの記号を提示する。 ◎⇒参考・共感の情報(分かりやすい情報) ?⇒意味・具体例を問う情報(相手への質問)</p> <p>◇チェックポイント3点についてもチェックするよう指示する(チェック用紙をノートに貼付)。</p> <p>◇机間指導を行い、生徒の書き込んだコメントのうちよい例を紹介する。</p> <p>◇相互に検討した内容(コメント)をもとに、英文を書き直させる。</p> <p>◇書き直しの視点を、生徒の書いた英文例とともに示し、ライティングノートにメモさせる。</p> <p>◆机間指導により、生徒のつまずきを把握し、他の生徒がその生徒に対して書いたコメントを活かす助言を行う。</p>	<p>英文を書かせるだけでなく、友達の書いた英文を読ませ、コメントを書かせましょう。</p> <p>★他の生徒の書いた文章を読ませ、自分にとって参考となる情報、他の生徒の文章をよりよくするための情報についてコメントを考えて書かせることにより、自分の文章を改善するための方法や表現を具体的に身に付けることができます。</p>
<p>○ 英文の発表練習をする。</p> <p>4 本時の振り返りと次時の確認をする。</p> <p>○ 本時の振り返りをする</p> <p>○ 次時の学習内容と家庭学習を確認する。</p> <p>○ あいさつをする。</p>	<p>◇次時に向けて、グループ内で発表練習させる。</p> <p>◇自己評価カードにチェックポイント3点について振り返らせる。</p> <p>◇本時の目標に対する生徒の状況について、教師が評価のコメントを述べる。</p> <p>◇次時において、「わたしの町」を発表することを再確認する。それに向けて、ALTに分かりやすく伝えるための工夫ポイントを2点以上ノートに書き、練習をしていくことを伝える。</p>	<p>・「わたしの町」について、There is 構文を活用し、情報を付加して、内容的にまとまりのある文章を5文以上で書くことができる。〔外国語表現の能力〕(ライティングノート)</p>

